

## 光る生き物を分類してみよう 解答編

A. 自ら光る生き物 …化学反応によって自ら光る

B. 光を当てると光る生き物 …体に蛍光物質を持つ

### A.自ら光る生き物

①ウミホタル  A

②サンゴ  B

③カメレオン  B

④ホタルイカ  A

⑤ウナギ  B

⑥アサガオ  B

⑦チョウチンアンコウ  A

⑧サソリ  B

⑨ホタル  A

⑩ハダカイワシ  A

ウミホタル…体の外に発光物質を放出

ホタルイカ…体の表面にある発光器官が発光

ホタル…体内の発光器官が発光

チョウチンアンコウ…体の中に共生している  
細菌が発光

ハダカイワシ…目の下にある発光器官が発光

### B.光を当てると光る生き物

サンゴ…細胞内のタンパク質が発光

カメレオン…骨格が発光、皮膚の内部が  
透けて見える

サソリ…外骨格のキチン質が発光

ウナギ…体の表面が発光

アサガオ…**葉緑体**が発光

⇒「生物分野での応用」で詳しく解説して  
いるので見てみよう！

### 解説

Aの自ら光る生き物は周りに光がなくても

発光できるので、真っ暗な深海で生きる生物などもこの方法で光っています。

一方 B は自ら発光しないので「光る」イメージがあまりない生き物がほとんどだと思います。それは「蛍光」によって光っている様子は自然光の中だと見られないためです。

そもそも蛍光ってなんなのでしょう？どうやって光っているのでしょうか？次の「蛍光ってなんだろう」の章で蛍光の仕組みについて見ていきます。